

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

『『タクシー』という公共交通機関の立場から、地域社会の持続的発展に貢献します。』
当社は2025年で創業63年を迎え、これまで長きにわたり、地域のお客様の「足」となってきました。
一方で、2030年に向け、社会環境が急速に変化する中で、当社にも「変化」と「進化」が必要であると考え、SDGs達成に向けた取り組みを更に強化していくことといたしました。環境負荷の少ない車両の導入、そして従業員が生涯満足して働ける環境づくりに特に重点を置き、サステナブルな事業展開を行うことで地域社会に貢献してまいります。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	低公害車(ハイブリッド車)の継続導入。 すでに導入しているハイブリッド車の更新時期が 到来した際は新たなハイブリッド車で更新する。	項目	ハイブリッド車保有率
<input type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		96%	100%
<input type="checkbox"/> 環境	高齢者向け短時間勤務枠の設定等を通して、計画的な乗務員採用を実施する。	項目	66歳以上の高齢者の採用者数
<input type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		2022年～2025年 現在で3名	2028年までに10名
<input type="checkbox"/> 環境	法令を遵守した安全運行を推進し、働きやすさと 就業継続率向上を通じて、交通事故率減少を目指す。	項目	有責事故発生件数の減少率
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		2022年より55%減少	2025年比で半減

・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取り組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

熊本キャブグループ6社のうちの1社として、グループ全体にて低公害車の導入推進をおこなうとともに、ワークライフバランスの充実を通じた健康経営に取り組めます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	低公害車(ハイブリッド車)の積極導入	保有車両(全35台)をハイブリッド車へ更新。 2022年3台⇒2025年までに28台を入れ替える。
<input type="checkbox"/> 社会		
<input type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	総保有台数を35台から25台へ減車したため、28台という数値的目標は未達成。ただし、25台中24台にハイブリッド車を導入したため、導入率的には達成できたものと判断する。	2025年6月時点で25台中24台に導入済。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境	高齢者向け短時間勤務枠の設定等を通して、年齢を問わない乗務員採用を実施する。	2025年までに 高齢者を累計15名採用する。
<input type="checkbox"/> 社会		
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	各種求人媒体やテレビCM、合同企業説明会などを通して、求人情報を積極的に展開したものの、目標には大きく届かず、未達成となった。	2025年までに 高齢者を累計3名採用。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境	法令を遵守した安全運行を推進し、働きやすさと就業継続率向上を通じて、交通事故率減少を目指す。	2022年比⇒2025年半減
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		
<input type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	2024年のハイヤー・タクシー運転者の改善基準告示の内容からさらにゆとりをもたせた労働時間短縮による働きやすさ・就業継続のしやすさ向上の取り組みを実施。また、定期的な社内研修会による安全運転教育を継続的実施。これらの取り組みにより各従業員の安全意識向上が図られ、目標を達成した。	2022年比で55%減少。

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取り組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取り組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取り組みの進捗状況」には、前期の重点的な取り組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。